

ハローワーク川内 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、新型コロナウイルス感染症の影響により、求職者の就職後の職場での感染リスクへの懸念から求職活動を控える動きが見られ、令和2年度は新規求職者数が減少していることに加え、テレワーク等による半導体需要の増大のための電子部品関連製造業の大幅な求人増となりました。また、大量求人の電子部品関連製造業へ他企業からの転職需要による欠員補充求人も増えている状況に対応するために、求職者担当者制、職種別求人担当者制による確実なマッチング支援に努め求職者・求人者へのサービスの充実に取り組んで、紹介件数の増加に繋げることを目指すため、特に下記の事項について重点的に取り組みました。

求人者向けには、長引く新型コロナウイルス感染症感染拡大による雇用への影響が続く中、求人者に対する充足支援のために、1日1社の「会社説明会」を少人数で実施し、求人事業所の数少ないPR機会となっており、事業所からは好意的な取組との評価を受けました。また、来所求職者への求人をアピールするため、「条件緩和求人」「生涯現役支援求人」「若年者向け求人」「お子様連れ面接可能求人」等コーナーを設置して、求職者のニーズに合わせて掲示しました。

求職者向けには、新規求職者が減少する中、確実に相談・紹介・就職の流れを進めるために、まずは雇用保険受給者に対する初回相談時に就職緊要度や求職者ニーズの把握を行い、職種別求人担当者制による適格求人の情報提供を確実に実施することとしました。支援の必要がある求職者に対しては、求職者担当者制による支援を実施し、その後の認定日相談等で提供求人への応募意思の確認を行い、スキル不足や応募を躊躇する場合の訓練等への誘導等も確実に行うこととしました。また、コロナ禍のため未経験分野への就職を検討している求職者に対しては、応募書類の添削や模擬面接による指導なども行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職業相談スキル向上を目的とした「相談事例検討会」を実施し、実際の事案における意見交換を行うことで自身の対応等の振り返りを確認することができました。また、心に問題を抱える求職者が増えていることから、精神障害者雇用トータルサポーターによる「精神障害」の特性や対応等に関する講習を行いました。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

サービス改善・業務改善については、職員等全員から提案を1件以上募る「サービス改善運動」を秋に実施し、合庁掲示板の活用促進や待合椅子の障害者優先席の表示など対応可能な案件は即時実施し、予算が必要な案件やシステム改修等にかかる案件については上部機関へ要望を行いました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

コロナ禍において職場内での感染防止の徹底に努めながら業務推進に取り組んでおり、当県及び当所管内の課題である高校生の卒業時の県内就職促進につきましては、県、市等と連携して「学校と企業の情報交換会」や「企業合同説明会」の共催等により県内企業の魅力発信に取り組みました。そのような取り組みから近年地元就職への高まりも成果が感じられるところであり、この気運を更に進めるために、4年度は薩摩川内市と共に、高校生が最初に地元企業を検討・応募・選考する選択肢が増えるよう、地元商工会議所・商工会等の経済団体に対して、高卒求人の早期提出と働きやすい職場への転換等の要請を行うこととします。

(4) その他業務運営についての分析等

コロナ禍で求職者が減少しており、来所者、特に求人検索パソコンを利用する求職者は就職への意欲が高い方が多いことから、求人者の生の声を伝える所内実施の「会社説明会」の情報を確実に伝えられるよう個々の求人検索パソコン印刷機に最新の予定表を掲示しています。

採否不調を繰り返す者などは職業選択の適否の判断や就職スキルが不足している方も多いため、管内に限らず通所可能な職業訓練の情報提供に努めることとします。

川内労働基準監督署が毎月発行する「川内監督署だより」(北薩地区約900社に提供)の「ハローワークコーナー」のコラムを令和4年度も引き続き活用して、ハローワークの取り組む事業、イベント、法改正等の旬な情報を積極的に周知することにより、魅力的な求人確保や事業推進に努めていくこととします。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	③就職支援ナビゲ ーターの支援によ る正社員就職件数	④ハローワークの 職業紹介により、 正社員に結びつい た就職氷河期世代 の不安定就労者・ 無業者の件数	⑧正社員求人数 (必須指標)	⑨正社員就職件数 (必須指標)	所で選択 して記載
令和3年度実績	2,599	2,570	600	94.1%	269	227	7,852	1,284	
過去3年度平均	3,081	2,811	733	106.0%	265	307	6,552	1,424	
R2年度実績	2,772	2,546	682	105.1%	250	307	6,834	1,320	
対 R2 比	93%	100%	87%	89%	107%	73%	114%	97%	
R1年度実績	3,142	2,798	716	106.8%	298	0	6,407	1,449	
対 R1 比	82%	91%	83%	88%	90%	#DIV/0!	122%	88%	
H30 年度実績	3,330	3,089	802	105.7%	247	0	6,416	1,502	
対 H30 比	78%	83%	74%	89%	108%	#DIV/0!	122%	85%	

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。